

## (2) 目指すべき将来の方向

資料2-2 (宝塚市人口ビジョン(案)修正前)

### ① 基本的な考え方

人口減少を克服し、活力あるまちを維持するため、本市が有する良好な都市イメージや恵まれた住環境などを最大限に生かすとともに、各施策において本市の魅力をさらに高め、市内外の人に情報発信することにより、「訪れてみたい」、「住んでみたい」、「住み続けたい」と思う人を増やすことを目指し、基本的な考え方を次のとおりとします。

#### まちの魅力にひかれて ~住みたくなる~

六甲・長尾山系や武庫川の美しい景観や良好な住環境、北部の豊かな自然、大阪近郊都市としての利便性などの魅力により、本市での居住に関心を持つ人、特に結婚、出産、子育て世代の人に、本市を居住地として選んでもらえるよう、情報を発信することが重要です。

また、まちの人口を維持するためには、次代を担う子どもの数が増えることが理想です。そのためには、子どもを安心して産み、育てることができる子育てや子どもの成長を地域とともに支える仕組みなどが重要です。

こうした考え方のもと、本市の住環境などの魅力を生かすとともに、子育て支援や教育環境の充実により、まちの魅力をさらに高め、「住みたくなるまち」をめざします。

#### まちの魅力を知って ~訪れたくなる~

本市には、宝塚歌劇や神社仏閣などの観光資源があり、毎年多くの観光客が訪れています。まちの賑わいや活気を創造し、まちの活力を高めるとともに、まちの魅力も高めることから、多くの観光客が訪れることが重要です。

こうした考え方のもと、本市に関心を持つ人がまちをもっと知りたくなり、訪れたいよう、地域資源を掘り起し、多様なメディアを活用して情報を発信することで、まちの魅力を知って「訪れたい」まちをめざします。

#### まちへの愛着を持って ~住み続けたくなる~

平成27年8月に実施した市民に対する居留意向調査の結果、多くの市民が「宝塚市に住み続けたい」と回答しています。その主な理由としては、「住環境がよいから」、「交通の利便性がよいから」、「治安がよいから」が挙げられます。これらのまちの魅力をさらに高め、住み続けたいと思う人を増やすことが重要です。

こうした考え方のもと、すべての人が、健康で安心して暮らし、まちへの愛着を持って「住み続けたい」まちをめざします。